

「夢の実現にむけて」

1月21日（金）に行われた立志講演会で、アイシンAW人材育成部の講師さんに講話をしていただきました。元マラソン選手の言葉、今からの中学校生活で実践してほしい5つのことや、「時間銀行」のお話、とても心に残るものばかりでした。立志講演会で感じたことを、立志の会へつなげましょう。

講演会でのお話を紹介します。



☆元マラソン選手の言葉

夢なきもの理想なし
理想なきもの目標なし
目標なきもの実行なし
実行なきもの成果なし

☆今からの中学校生活で実践してほしいこと

- 1 発想（ヒラメキ）や夢をメモや絵に残す。
- 2 まずはやってみる。＝挑戦してみる。
- 3 失敗したら、メモなどの現物で残す。
- 4 遊び心をもって楽しく！

☆時間銀行

私たちには毎日86,400秒だけ自分の銀行に与えられるが、一日の終わりには0秒になってしまう。しかし、一日の始まりにはまた86,400秒与えられる。「今日」とは与えられるものです。英語では「今」を「present（プレゼント）」と表します。

あなたたちに毎朝送られる「今」を大切にしていきましょう。

「立志講演会を終えて感じたこと」

2年1組 生徒

僕には、夢がありません。大きな目標をもっているわけでもありません。しかし、僕は立志講演会で大切なことを学ぶことができました。それは、夢や目標をもつことは大切だということです。早めに将来を考え、イメージし、目標を立てることで、時間をうまく利用することができる。そして、いい結果につながっていくということを学びました。

僕も、毎日を大切にし、少しずつ将来を考えていきたいです。